

【防災情報】大雨による道路防災情報について(第5報)

応急復旧工事により2車線通行を確保します。

令和2年7月28日からの大雨により、柳津町藤地区において国道49号が一部被災し、現在片側交互通行としています。

応急手当により今般、暫定的に2車線が確保できる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

なお、今次は事業中の付加車線区間を漸次活用して通行を確保しています。

2車線(暫定)開通見込み 7月31日(金)6時～

※開通は安全確認を行った後になります。

工事の進捗状況により変更となる場合があります。

○引き続き、本格復旧に向けて検討・設計を進めます。

○本格復旧の工事では、一時的に1車線での片側交互通行となります。

○改めてお知らせしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

<被災後の状況>

発生日時 令和2年7月29日 8時00分頃(一般の方からの通報)

被災箇所 河沼郡柳津町藤地内(153.1kp 上り)

被災状況 路肩法面崩落(約30mにわたって)、被災者なし

通行状況 令和2年7月29日～ 片側交互通行

7月31日～ 2車線(暫定)開通

※管内の道路情報は、下記のURLからご覧下さい。

<http://www.thr.mlit.go.jp/koriyama/>

《発表記者会:郡山記者クラブ・会津若松記者クラブ》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所

TEL 024-946-0333 (代)

副所長(管理) 前田 隆 内線(205)

管理課長 河原 正儀 内線(431)

国道49号 藤地内応急復旧作業状況

令和2年7月29日22時頃撮影



崩れた土砂の撤去作業

令和2年7月30日11時頃撮影



付加車線（工事中）の暫定利用に向けた舗装作業